鎌ケ谷市　事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要施策対象	うち多額の経費対象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	24年度決算額[千円]	25年度決算額[千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成26年度に取組む改革・改善内容	26年度予算額[千円]
1	一般	3	1	1	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	障がい者支援事務に要する経費	障がい福祉課			①障がい福祉システム等の使用料及び住基等ﾃﾞｰﾀ作成及び福祉団体活動補助金交付等の経費 ②法令等の改正等に伴うシステム改修等の必要がある。	7,977	5,372	6精査・検証	①障がい福祉事務に必要な経費であるため。 ②障がい福祉システムの活用による正確で迅速な業務の確保に努めていく。	13,759
2	一般	3	1	3	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	福祉作業所の管理運営に要する経費	障がい福祉課			①鎌ケ谷市社会福祉協議会に指定管理により運営を委託。 ②法定事業化に伴い、利用者に対する適正管理が必要となる。	40,620	9,640	7拡充	①法定事業化による効率化を図るため。 ②利用者に対するより一層の利便性の確保ができるよう指定管理者に指導していく。	722
3	一般	3	1	3	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	重症心身障がい児（者）施設整備事業	障がい福祉課	○	○	①東葛飾地区で初めての重症心身障がい児者施設を設置する事業者に対し、建設費用の一部を負担し開設の促進を図る。 ②重症心身障がい児者で待機者となっているものの支援。	0	15,020	1終了	①施設整備完了の為。	0
4	一般	3	1	3	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	友和園耐震診断・改修事業	障がい福祉課	○	○	①経年による老朽化の進んでいる友和園について、耐震改修工事等を行う。 ②履行期間内に処理を行う。	2,794	0	7拡充	①耐震基準を満たしていないため。 ②耐震改修工事の早期完了を目指す。	27,293
5	一般	3	1	4	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	障がい者の支援に要する経費	障がい福祉課			①障がい者が利用するグループホーム等の家賃補助や障がい者への医療費助成、特定疾患者への援助金支給を行う。 ②各種補助金や扶助費交付事務に係る効率的な事務を実施している。	194,581	192,006	6精査・検証	①障がい者支援のための扶助費等の交付が必要なため。 ②正確で効率的な事務処理を実施していく。	204,709
6	一般	3	1	4	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	障がい者介護給付費等審査会に要する経費	障がい福祉課			①当該審査会を原則毎月1回開催し、障がい支援区分（旧：障がい程度区分）を決定する。 ②障害者数の増加に伴い、審査対象者数も増加の傾向にある。	2,103	1,597	6精査・検証	①法に基づき、サービスの受給に必要となるため。 ②支援区分への内容変更にあたり、正確かつ、効率的な審査会運営を行う。	2,240
7	一般	3	1	4	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	障がい程度区分認定調査に要する経費	障がい福祉課			①障害福祉サービス利用者の心身の状況を判定するための調査を行う。 ②障害者数の増加に伴い、審査対象者数も増加の傾向にある。	786	501	6精査・検証	①法に基づく事務であり、審査会の資料作成のために必要と調査を行うため。 ②対象者が増加傾向にあるため、調査員の資格をもつ人数の増加について検討を行う。	812
8	一般	3	1	4	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	自立支援給付事業に要する経費	障がい福祉課			①障害者総合支援法に基づく自立支援給付、自立支援医療費等の給付決定と支払等。 ②障がい者やその家族のサービスの利用希望等を勘案した上での適切な処理対応。	905,949	972,561	6精査・検証	①法に基づく給付事務を行うため。 ②国民健康保険連合会からの内容確認とサービス事業者への適切な指導を行い、適正な執行を行う。	1,098,608
9	一般	3	1	4	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	地域生活支援事業に要する経費	障がい福祉課			①市の事業となる地域生活支援事業（相談支援事業等の委託、日常生活用具の給付や移動支援・日中一時支援、福祉タクシーの助成等）を実施して障がい者の支援を行う。 ②障がい者の増加に伴い、扶助費等の増加傾向となる。	65,415	67,267	6精査・検証	①障がい者の支援には必要な事業となっている。 ②正確で効率的な事務処理を行う。	79,880
10	一般	3	1	4	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	五市共同知的障害者更生施設に要する経費	障がい福祉課			①5市で共同設立した施設における入所、短期入所等の福祉サービスの分担金を支給。 ②五市共同施設の安定的運営が行われている。	49,132	47,627	6精査・検証	①適正な運営を確保する必要があるため。 ②5市が協調し、運営の適正化を確認していく。	47,524
11	一般	3	1	4	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	小規模作業所等の支援に要する経費	障がい福祉課	○		①創作活動や生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を図る団体に対して助成を行う。 ②就労移行支援B型事業所への移行から事業所の減少傾向がみられる。	16,384	14,321	6精査・検証	①地域活動支援ｾﾝﾀｰを必要としている障がい者がいる。 ②事業所の生産性確保の助言等を行う。	22,980
12	一般	3	1	4	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	障がい者の手当の支給に要する経費	障がい福祉課			①障がい者に対して、国の手当や市単独事業の手当の支給を行う。 ②正確な事務処理が求められる。	128,249	128,798	6精査・検証	①法令に基づく正確な給付事務等の執行を要する。 ②効率的な給付事務等の執行を目指す。	137,778
13	一般	3	1	4	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	障がい者福祉施設等の助成に要する経費	障がい福祉課			①施設整備補助事業の支援のため、償還金等の一部助成を行う。 ②みちる園の増築事業により、対象が2件となった。	943	1,208	6精査・検証	①施設整備事業の支援の必要性がある。 ②借入金等の返済に係る適正な把握と正確な事務の遂行を行う。	1,405
14	一般	3	1	4	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	障がい者福祉施設整備事業	障がい福祉課	○	○	①重度障がい者等の日中活動の場を確保するため、社会福祉法人が整備する障がい者福祉施設について、必要な補助を行う。 ②入札等の不調から25年度に繰り越させた事業であり、早期の整備が望まれ、平成25年9月に開園。	0	7,575	1終了	①整備終了の為。	0

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要施策対象	うち多額の経費対象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	24年度決算額[千円]	25年度決算額[千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成26年度に取組む改革・改善内容	26年度予算額[千円]
15	一般	3	1	5	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	身体障がい者福祉センターの運営に要する経費	障がい福祉課			①身体障がい者に対し、創作活動やﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ事業等を行う。また、手話講習会、要約筆記講習会等を開催して聴覚障害者の情報提供体制の構築を行う。 ②障がい者の高齢化が顕著になってきている。	5,035	5,180	6精査・検証	①障がい者が生きがいを持って生活する為に必要な事業であり、今後も必要な事業である。 ②新たな利用者の掘り起こしを検討していく。	8,129
16	一般	3	2	5	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	こども発達センター管理運営に要する経費	こども課			①こどもの発達に関する不安、発達上の問題に対し専門職が相談に応じ、支援を行う。 ②地域支援について市民がわかりやすい情報提供をすることが課題	27,320	28,869	5改善	①法定施設「児童発達支援センター」として平成27年度に完全移行するため ②発達面の支援を必要とする子どもとその保護者を支えるためのサービスの実施方法等を確立していく。	43,822
17	一般	3	2	5	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	こども発達センター耐震診断・改修事業	こども課	○	○	①実施設計に基づき改修工事を行う。①23年度耐震診断②24年度改修等設計委託済み③25年度末工事業者決定④26年度補強等工事実施。 ②履行期間内に実施できる。	3,746	0	6精査・検証	①こども発達センターの施設は、現在の耐震基準を満たしておらず、老朽化解消のためには必要な工事であるため。 ②耐震工事、改修工事の実施	14,700
18	一般	3	2	5	114社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	こども発達センター増改築事業	こども課	○	○	①こども発達センターの老朽化した空調設備及び調理室等の改築など、必要な工事を行う。 ②履行期間内に実施できる。	1,335	1,410	7拡充	①調理室、医務室、静養室、遮光ネット等の取り付け工事の遅れにより療育環境の整備が遅れることにより十分な療育が提供できない可能性がある。 ②移動可能スロープ購入の検討。	48,000